



大泉

「自律」

「協働」

「創造」

令和7年6月 9日
発行者 大槻 亨
編集 本田 敏行

第3号

一体感あふれる圧巻の運動会

校長 大槻 亨

《第78回運動会を終えて》

5月24日(土)に開催いたしました第78回運動会には、多くの保護者・地域の皆様にご来場いただき、生徒たちに温かい拍手をお送りいただきましたこと、心より御礼申し上げます。

また、運動会の運営にあたりましては、PTA役員の皆様には受付、パトロール、記録写真撮影などで多大なご協力を賜り、保護者の皆様には観覧席での譲り合いにご協力いただきましたこと、重ねて感謝申し上げます。皆様の温かいご支援とご声援が、生徒たちの大きな力となり、運動会を大成功に導くことができました。本校の教育活動が、このように保護者・地域の皆様の深いご理解とご支援のもとに成り立っていることを、改めて実感いたしました。

《750名近い生徒たちの躍動》

約750名の生徒が一堂に会し、仲間とともに懸命に競技に打ち込む姿は、まさに感動的でした。個人種目から団体種目まで、すべての競技において全力を尽くした生徒たちの姿は、本当に立派だったと思います。たとえ大きく差をつけられていても、最後までひたむきにゴールを目指して走り続ける姿からは、勝敗を超えた熱い思いが伝わってきました。全力を尽くす姿には、見る人の心を揺さぶる力があることを改めて教えてくれました。

特に、色とりどりのビブスをまとい、息の合った動きで魅せた集団演技「Yosakoi 北の魂」と「大中ソーラン」は圧巻でした。校庭全体を使ったダイナミックな演技は、上から見下ろすとその迫力がいっそう増し、本校ならではの運動会の醍醐味を感じさせてくれました。来賓の方々からも、「どの選手も最後まで一生懸命で感動した」「運動会が完全に復活して、とても嬉しい」といった温かいご感想をいただきました。



開会式



Yosakoi 北の魂



大中ソーラン

《運動会が育む「大中プライド」》

この運動会を通して、生徒たちはクラス、学年、そして学校全体の連帯感と一体感を強く感じ、仲間と喜びを分かち合うことの素晴らしさを存分に味わうことができたのではないのでしょうか。

運動会の成功は、グラウンドで輝いた生徒たちだけによるものではありません。昼休みにも黙々と個人種目の練習に取り組む生徒、バトンの受け渡しを何度も練習するリレー選手、ダンスの練習後に次の内容を真剣に話し合うダンスリーダー、各学級では、全員リレーや学年種目の作戦を練る体育行事委員の姿が

ありました。さらに、スローガン作成に取り組んだ美術部員、校内廊下に掲示された有志による運動会ポスターなど、陰で運動会を支え、開催への機運を盛り上げてくれた多くの生徒たちの存在がありました。

これらの取り組みは、3年生が最上級生としての誇りと責任を果たす場となり、下級生にとっては、その立派な姿を目に焼き付ける貴重な機会となったに違いありません。これこそが、大泉中学校に脈々と受け継がれる伝統、「大中プライド」であると確信しています。

これからも大泉中学校の良き伝統を受け継ぎ、生徒たちが互いを尊重し、支え合い、励まし合いながら、素晴らしい仲間づくり、そしてより良い学級、学年、学校づくりを続けてくれることを願っています。



閉会式 表彰



大泉中生の活躍



◎部活動大会の表彰から

本校の男子剣道部は、令和7年度練馬区春季剣道大会において団体優勝を収めました。おめでとうございます!メンバーを紹介しておきます。

先鋒 西野 結馬 さん 次鋒 豊澤 翔太 さん 中堅 河津 幸之介 さん
副将 高原 莉月 さん 大将 林屋 圭祐 さん

各部活動では、3年生の引退をかけた試合が各会場で行われています。この3年間部活動で共に戦ってくれた仲間たちと最後の一試合まで全力を出して頑張っている姿に感動しています。大泉中学校には「大中プライド」という言葉があります。この「プライド」とは、いかなる場合でも決して下を向くことなく顔を上げて真正面から正々堂々と立ち向かっていく精神だと思っています。がんばれ!大泉中学校の生徒たち!